

**製品名: 肝リパーゼウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11983**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	56kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LIPC
別名	LIPC; HTGL; Hepatic triacylglycerol lipase; HL; Hepatic lipase; Lipase member C
遺伝子 ID	3990.0
SwissProt ID	P11150
免疫原	抗血清はヒト LIPC 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 301-350

**背景**

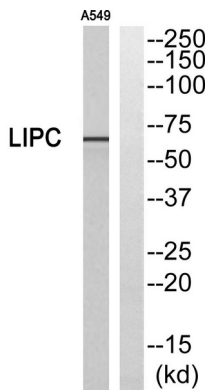
LIPC は肝臓で発現する肝トリグリセリドリパーゼをコードしています。LIPC は、トリグリセリド加水分解酵素と、受容体を介したリポタンパク質の取り込みにおけるリガンド / 架橋因子という二重の機能を有しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: ト

リアシルグリセロール + H(2)O = ジアシルグリセロール + カルボン酸塩。疾患: LIPC の欠陥は、肝リパーゼ欠損症 (HL 欠損症) の原因です[MIM:151670]。機能: 肝リパーゼは、リン脂質、モノグリセリド、ジグリセリド、トリグリセリド、およびアシル CoA チオエステルの加水分解を触媒する能力を有しています。HDL 代謝において重要な酵素です。肝リパーゼはヘパリンに結合する。オンライン情報: シンガポールヒト変異・多型データベース,類似性: AB 加水分解酵素スーパーファミリーに属する。リパーゼファミリー。類似性: 1 つの PLAT ドメインを含む。

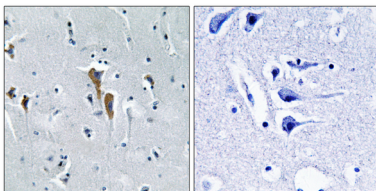
## 研究分野

グリセロ脂質代謝;

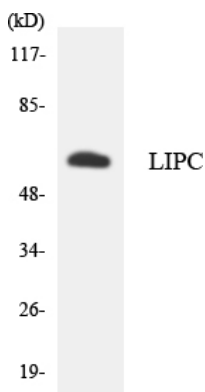
## 画像データ



LIPC 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは LIPC ペプチドでブロッキングされている。



LIPC 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。右レーンに LIPC ペプチドでブロッキングされている。



LIPC 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。

肝リパーゼポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウェスタンブロット解析

